

第6回 第四次稲城市教育振興基本計画策定委員会 議事要旨

日 時 令和7年3月7日（金）午後7時～8時10分
場 所 稲城市役所4階 議会会議室
出席者 （委員長）藤城委員
（副委員長）加藤委員
（委員）恵方谷委員、前田委員、由岡委員、渡邊委員、山口委員、狩野委員、
遠藤委員、鈴木委員、戸延委員、杉本委員、岡野委員、佐藤委員、
岸委員
（事務局）涌田教育総務課長、古川教育総務係長、加藤主事
コンサルタント1名
傍聴者 なし

会議の概要

1 前回策定委員会からの経過

事務局より、資料1に基づき説明があった。（質疑、意見なし）

2 関係機関意見公募実施状況及び意見に対する考え方

事務局より、資料2に基づき説明があった。（質疑、意見なし）

3 子どもからの意見公募内容及び結果

事務局より、資料3に基づき説明があった。（質疑、意見なし）

4 第四次稲城市教育振興基本計画（概要版）について

事務局より、資料4に基づき説明があった。（質疑、意見なし）

5 第四次稲城市教育振興基本計画 総論案及び各論案の確認

事務局より、資料5、資料6に基づき説明があった。

〔質疑応答〕

委員 「てにをは」に関してだが、（48ページ）「①地域教育懇談会」の（概要の）文章で、「稲城の子どもが」の「が」は、あとに続く文章に合わないのではないかと思います。「成長を期する」というのは、ほかの者が思うわけで、「稲城の子どもの」としたほうがよいのではないかと思います。

事務局 ご提案に併せて見直しを行う。

委員 もう1つ。68ページの「⑤音楽鑑賞教室」について、（概要で）小学校に限るものとして表記するということによいのか。今後、中学校を復活させるというようなことがなくてよいのかと思った。

事務局 行事の捉え方にはなるが、「⑤音楽鑑賞教室」については、今までは、小学校・中学校ということだったが、次期計画においては、小学校を対象とする方向で進めていくということで記載させていただいた。

副委員長 76 ページの「⑩少年消防クラブ」の概要の文章で、「身に着け」の「着け」は、人偏のほうではないかと思う。

もう1点よろしいか。前回の会議でも質問した記憶があるが、ここにそれぞれ示されている各論は、概要なので、これから先、何年かかけて実施していくときに、例えば、学校現場から、あるいはスポーツ関係の部署から、この取組について、「こういうふうに変えたい」、「こういうことをお願いしたい」というのは、それぞれの担当課に直接申し上げればよいのか。

事務局 こちらは、あくまで取組・事業例として載せている部分になる。この計画で何かを縛るという考え方はなく、あくまでもこういった全体の方向性を見ながら取組・事業例として挙げているので、令和7年度からの5年間に、ここに載っていないことというのも当然出てくると思う。例えば、コロナであったり、GIGAであったりとかがまさしくそうだったと思うが、第三次計画のときには全然載っていなかったようなことも、当然、対応してきた実績はある。ここに文言が載っていないからといって、そういったことがやれる・やれないとか、そこまで縛らないというような考え方では作っている。

委員 52 ページの「②幼稚園・保育所・認定こども園から小学校への円滑な接続」について、担当課で指導課と子育て支援課はわかるが、第五保育園も書かれている。これは、保育園はたくさんあるが、その中で、市で直接関係しているという意味で書いてあるのだろうと思うのだが、これはそのような捉え方でよいのか。

事務局 そうである。

委員 市が直接関係しているのはここというのは、私等はわかるが、そうでない人というのは、第五保育園しかないの？となってしまうと思う。

事務局 取組・事業例の件名としては、「幼稚園・保育所・認定こども園」ということで広くとっているので、そこは押さえてあるということで、そういった考え方でいかがかと思うが。

委員 外しても構わない。おそらく、初めにスタートカリキュラム、架け橋プログラムのたたき台を公立の第五保育園で作った経緯があり、そのために載ってしまったのだと思う。

事務局 第五保育園を削除させていただく。

委員 108 ページの「③東京ヴェルディ、読売ジャイアンツ等支援推進事業」について、概要には、「東京ヴェルディ、読売ジャイアンツ等」と書いていないが、これは限定的な話なのか。

事務局 これからどうなるかというのもまだ見えない部分であり、あくまでもここは事業例というところで、これに限定するという話でもない。今現在で書けることはこれくらいだが、例えば、何か状況が変化して、これに限らない動きということも当然こ

れから出てくるとは思う。今のところの計画上では、こういった記載ということで載せている。

委 員 もう1点。担当課が観光課となっているが、単純に組織図上の観光課がやっているのか。スポーツ推進課ばかりなのに、突然、観光課が出てきたので。商工課とか入らないのかなと。

事務局 今、ヴェルディとの関連は観光課でやるということで整理されているので、ここだけは観光課という記載になっている。

委 員 もう1点。108ページのキャラクターは、オネカンのペダリオンか。これは自転車を意識して載せているという感じなのか。

事務局 そうである。

委 員 ヴェルディがあるなら、ジャイアンツが載っていないのは何でかと思ったので、その点は。

事務局 挿絵的に載せる部分なので、検討してみたいと思う。

委 員 写真の話をしていたので、稲城の梨とかの関係の写真もあるとよい。子どもの意見でも、稲城の特産は梨と書いてあったので、稲城らしいと思った。

SDGsの17の目標で、自然関係が少なかったので、何か寂しいなと思った。

事務局 43ページ辺りの写真を初めとして数点掲載している。

委 員 開拓しているところの写真はどうなのかなと。未来に向けてはどうかかわからないが、子どもも増加しているというグラフもあるので、そういう現状はあってもよいのではないかと思った。何か古き良き写真があるが、今を見据えて、「今はこうだよ」とやってもよいと思った。ただ、自然が壊されているという印象もあるといえあから、難しいなと思った。

事務局 写真素材については、まだいろいろある。ただ、一方で、学校からの協力で得ていたり、あとは子どもの顔が映っていないという条件で絞ると、結構、限定される部分もある。できる限り工夫はしていきたいと思っている。

6 その他

(1) 委員報償費について

委員報償費の振り込み時期は、4月上旬の見込み。

(2) 議事録について

後日、各委員に議事録を送付し、確認をお願いする。

(3) その他

委員から、稲城市における「障害」の「害」の表記について、平仮名にしてほしいという要望があった。(事務局より市の表記方法に合わせる旨回答)

以上